

魚介類は水温に応じて移動し、種によっては水温前線（潮目）に集まることが知られている。このため、水産研究課では、漁業者が効率よく漁場を探索できるように、人工衛星で観測された表層水温情報をホームページ上で公開し（図 1）、毎日 17 時頃に自動更新している。以前は、人工衛星 NOAA によって観測された情報を用いていたが（水研だより第 60 号参照）、平成 20 年 10 月以降は NASA の Terra/Aqua 衛星に搭載された MODIS（中分解能撮像分光放射計）によって観測された情報を図示している。今回は、水産研究課ホームページの衛星画像情報（以下、衛星画像情報という）について、最近のアクセス動向について紹介する。

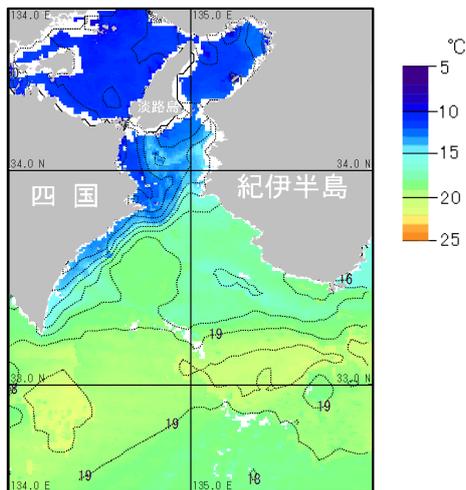


図 1 水産研究課ホームページ上に公開された平成 26 年 4 月 5 日の衛星画像情報

備考) 表層水温分布の境目（色の境目）が潮目となる。

アクセス数

徳島県立農林水産総合技術支援センターホームページがリニューアルされた平成 25 年 11 月以降について、水産研究課ホームページ（以下、水研 HP という）のアクセス数の内訳を集計した（表 1）。その結果、水研 HP のどのコンテンツよりも衛星画像情報のアクセス数が多く、最も利用されているコンテンツであることがわかった。また、水研 HP では、衛星画像情報に次いで週間漁海況情報、地先水温情報、藻類養殖漁場栄養塩情報の順に多く、毎週更新されている更新頻度の高いコンテンツほどアクセス数が多いことがわかった。

一方、衛星画像情報と水研 HP のその他のコンテンツへのアクセスについて、端末別にみると、両者ともパソコン、スマートフォン、タブレットの順に多くなっている（表 2）。また、衛星画像情報では、スマートフォンによるアクセスの割合が高く、約 4 割弱の方がスマートフォンで閲覧していることがわかった。

近年、漁業現場でもスマートフォンの利用が普及していることから、現場でより鮮明に画像が見えるようになったことがアクセス数の増加につながっていると推察される。

表 1 水研 HP 内のアクセス数が多いコンテンツトップ 5

コンテンツ	アクセス数
衛星画像情報	76,265
週間漁海況情報	5,135
地先水温情報	4,054
藻類養殖漁場栄養塩情報	1,899
水研だより	1,284
その他	5,131
合計	93,768

備考) 集計期間は平成 25 年 11 月～平成 26 年 5 月。

表 2 衛星画像情報および水研 HP のその他のコンテンツへの端末別アクセス数と割合

		パソコン	スマートフォン	タブレット
		アクセス数	44,534	29,178
衛星画像情報	割合 (%)	58.4	38.3	3.3
その他	アクセス数	40,270	12,450	1,076
	割合 (%)	74.9	23.1	2.0

備考) 集計期間は平成 25 年 11 月～平成 26 年 5 月。

衛星画像情報については、今後も情報を発信し続けていく中で、皆様にとって利用しやすいシステムでありたいと考えている。皆様からのご意見ご要望があれば水産研究課までお寄せください。

なお、各コンテンツへは以下のアドレスからアクセスが可能である。

- 水研 HP（パソコン、スマートフォン、携帯電話共通）
<http://www.pref.tokushima.jp/taffts/sc/suisan/>
- 衛星画像情報（パソコン、スマートフォン用）
<http://www.t-suiken.vs1.jp/eisei/>
（携帯電話用）<http://www.t-suiken.vs1.jp/i/>

（水産研究課 環境増養殖担当 西岡 智哉）